

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○鉄道連続立体交差の推進 ○狭あい道路拡幅整備 ○有料制自転車駐車場の運営 ○自転車駐車場等整備 ○道路台帳の整備 ○私道整備助成
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○まちづくり施策の総合的推進② ○新たな地域交通システムの整備 ○放置自転車対策の推進 ○自転車等駐車対策協議会の運営 ○道路維持補修 ○道路等清掃 ○道路の路面改良 ○魅力ある歩行者優先の道づくり ○都市計画道路の整備 ○南北バスの運行
	縮小(廃止)すべき事務事業	○登録制自転車置場等の運営
	その他、個別の事情がある事務事業	

施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	<p>道路や鉄道など都市基盤の整備は、誰もが安全・安心に暮らせる質の高い住宅都市すぎなみを形成する上で非常に重要ですが、踏切による交通渋滞や事故、鉄道による地域分断は、安全性や利便性から大きな問題になっています。</p> <p>また、東日本大震災の教訓を踏まえた災害に強いまちづくりは急務となっており、狭あい道路の拡幅や都市計画道路の整備なども避難路の確保や災害時の緊急車両の通行を確保する観点からも重要な課題となっています。</p> <p>そのため、新たな基本構想に基づくまちづくり分野の総合的方針として、杉並区まちづくり基本方針の改定作業およびバリアフリー基本構想の策定が求められています。</p>
----------------------------------	---

施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>「支えあい共につくる安全で活力あるみどりの住宅都市すぎなみ」実現のための、まちづくり分野における総合的方針として、まちづくり基本方針の策定に取り組みました。また、学識経験者、区民団体代表等で構成する「バリアフリー基本構想検討協議会」で検討を重ね、杉並区バリアフリー基本構想(案)を取りまとめるとともに、方南町駅周辺地区をバリアフリー重点整備地区に指定しました。</p> <p>南北バスについては、3路線で年間100万人を超える利用者数があり、区民の移動手段の確保に貢献しており、交通不便地域の解消という目標はおおむね達成されたと考えられます。</p> <p>京王線については、関係機関と協力し、連続立体交差及び複々線化、関連側道等の都市計画変更決定を行いました。また、これまで支援してきました沿線のまちづくり協議会からは「まちづくり構想」の提案を受けることができました。</p>
---------------------------------------	--

改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小
	<p>「杉並区まちづくり基本方針」と「杉並区バリアフリー基本構想」に基づき、誰もが安全・安心に暮らせる質の高い住宅都市すぎなみの実現のため、都市計画道路の整備や4mに満たない狭あい道路の拡幅を重点的に行っていきます。</p> <p>生活道路の整備や道路の無電柱化、歩道の整備などの取組により、安全で快適な歩行者空間の確保と防災性の向上を進めていきます。</p> <p>京王線の連続立体交差事業については、東京都をはじめとする関係機関と連携し、事業認可取得に向けて取り組み、約10年後の事業完了を目指します。</p> <p>また、京王線沿線のまちづくり協議会からの提案を受けて、各駅の「まちづくり方針」を策定し、連続立体交差事業と併せてまちづくりを進めていきます。</p> <p>西武新宿線については、各駅周辺のまちづくりの検討を行っている沿線のまちづくり協議会の活動を支援し、地域住民と協働してまちづくりに取り組んでいきます。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 4 】 【施策名： 利便性の高い快適な都市基盤の整備 】

※金額の単位は千円

事務事業番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・非常勤含)	総事業費	国・都からの支出金	今後の施策の方向性			
		実行計画事業	主要事業	(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	再任用	非常勤	拡充				現状維持	縮小	その他	
1	351	まちづくり施策の総合的推進②	○	○	793	0	20	1.02	0.00	0.00	8,874	9,667	0	○		
2	354	新たな地域交通システムの整備	○	○	504	0	4	0.51	0.00	0.00	4,437	4,941	0	○		
3	355	鉄道連続立体交差の推進	○	○	7,491	7,491	6,344	5.33	0.00	0.00	46,371	53,862	1,825	○		
4	383	登録制自転車置場等の運営			24,697	0	23,673	0.84	0.00	0.00	7,308	32,005	0		○	
5	384	有料制自転車駐車場の運営	○		606,542	4,450	325,506	5.08	0.00	0.42	45,351	651,893	0	○		
6	385	放置自転車対策の推進			173,143	1,953	164,164	7.82	0.00	0.00	68,034	241,177	0	○		
7	386	自転車等駐車対策協議会の運営			706	0	180	0.63	0.00	0.00	5,481	6,187	0	○		
8	387	自転車駐車場等整備	○		12,801	12,801	11,733	2.32	1.00	0.00	24,114	36,915	0	○		
9	390	土木事務所維持管理			9,193	0	2,917	1.12	0.00	1.00	12,494	21,687	0	○		
10	394	道路台帳の整備	○		56,412	0	51,674	4.10	0.00	3.62	45,625	102,037	32,565	○		
11	395	私道整備助成	○		92,486	92,486	301	2.00	0.00	0.00	17,400	109,886	0	○		
12	396	道路維持補修			613,732	413,138	575,848	7.90	0.00	2.00	74,230	687,962	0	○		
13	397	道路等清掃			75,685	0	73,923	2.48	0.00	0.00	21,576	97,261	0	○		
14	398	道路の路面改良	○		581,214	581,066	581,066	9.90	0.00	0.00	86,130	667,344	0	○		
15	399	魅力ある歩行者優先の道づくり	○		343,132	342,288	329,099	4.08	0.00	0.00	35,496	378,628	78,469	○		
16	400	都市計画道路の整備	○	○	74,598	74,598	72,962	1.96	0.00	0.00	17,052	91,650	18,153	○		
17	401	狭あい道路拡幅整備	○	○	503,247	503,247	465,274	15.48	3.01	1.00	149,255	652,502	0	○		
18	418	南北バスの運行		○	80,721	20,314	717	2.00	0.00	0.00	17,400	98,121	0	○		
19											0	0				
20											0	0				
21											0	0				
22											0	0				
23											0	0				
24											0	0				
25											0	0				
26											0	0				
27											0	0				
28											0	0				
29											0	0				
30											0	0				
31											0	0				
32											0	0				
33											0	0				
34											0	0				
35											0	0				
36											0	0				
37											0	0				
38											0	0				
39											0	0				
40											0	0				
合計					3,257,097	2,053,832	2,685,405	74.57	4.01	8.04	686,628	3,943,725	131,012			

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○地区整備計画 ○住宅総合相談等
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○まちづくり施策の総合的な推進① ○区営住宅の建替・改善 ○区営住宅の提供 ○高齢者住宅の提供 ○都営シルバーピアの運営 ○高齢者等アパートの提供 ○住宅修築資金の融資あっせん ○区営住宅整備基金の積立金 ○用途地域などの案内調整 ○都市計画道路公園緑地の案内調整 ○大規模団地建替え計画 ○まちづくり活動支援
	縮小(廃止)すべき事務事業	
	その他、個別の事情がある事務事業	○区民住宅の運営管理

施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	<p>東日本大震災等の教訓から、災害に強いまちづくりの推進が急務となっています。一方、誰もが安全・安心に住みなれた地域で暮ら続けることができるよう、国は平成18年6月、住生活基本法を制定し、民間住宅市場や既存ストックの重視へと住宅施策を転換するとともに低額所得者や高齢者等住宅確保に配慮を要するひとへの居住の安定確保を図ることとしました。さらに、平成23年4月、高齢者の居住の安定確保に関する法律が改正され、サービス付き高齢者向け住宅の制度が創設され、東京都は、補助制度を活用し、ケア付き住宅の整備に取り組んでいます。</p> <p>介護が必要になっても、できるだけ住み慣れた地域で暮ら続けることを希望する高齢者の数は約7割に達しています。</p>
----------------------------------	--

施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>まちづくり施策を総合的に推進するために、「まちづくり基本方針」の改定を8月に行い、災害に強く、地域特性を活かした質の高い住宅都市の実現に向けて、区、区民、事業者の協働により取り組むこととしました。京王線、西武線沿線等の各地域においては、区の支援のもとに、まちづくり協議会等による活動が活発に行われています。</p> <p>住宅施策では、区営住宅の昇降機設置等のバリアフリー対策を順次進めるとともに、要介護状態になっても住み慣れた地域で暮らしたいと望む高齢者が多いことから、和田みどりの里の空き住戸(11戸)をサービス付き高齢者向け住宅に転換するなど、保健福祉分野とも連携し、今後の高齢者の住まいの確保に向けた取組方針をまとめました。こうした現状を踏まえ、今年度中に杉並区住宅マスタープランの改定に取り組めます。</p>
---------------------------------------	--

改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	○ 拡充 ○ サービス増 ● 現状維持 ○ 効率化 ○ 縮小
	<p>まちづくり施策全般については、「まちづくり基本方針」を踏まえ引き続き着実に推進していきます。住宅施策では、「杉並区住宅マスタープラン」を改定し、民間事業者等と連携し、良質な住宅ストックを活用することにより区民がゆとりある生活を送ることができるようにするため総合的な施策を推進していきます。また、介護が必要になっても高齢者が住み慣れた地域で安全・安心して生活が営めるようにするため、既存のみどりの里の転換や整備費の補助制度を活用することにより、サービス付き高齢者向け住宅の整備を推進します。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 5 】 【施策名： 良好な住環境の整備 】

※金額の単位は千円

事務 事業 番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	国・都から の支出金	今後の施策 の方向性		
		実 行 計 画 事 業	主 要 事 業	(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	再任 用	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	そ 他
1	350 まちづくり施策の総合的推進①	○	○	12,515	0	12,377	3.18	0.00	0.00	27,666	40,181	0	○		
2	352 用途地域などの案内調整			22,669	0	22,534	3.05	0.00	1.00	29,285	51,954	62	○		
3	353 都市計画道路公園緑地の案内調整			31	0	0	2.07	0.00	0.00	18,009	18,040	0	○		
4	356 地区整備計画	○		35,826	0	4,205	5.60	0.00	0.00	48,720	84,546	0	○		
5	358 大規模団地建替え計画			82	0	0	2.01	0.00	0.00	17,487	17,569	0	○		
6	360 まちづくり活動支援	○		2,434	0	118	1.43	1.00	0.00	16,371	18,805	0	○		
7	365 区営住宅の建替・改善	○		29,701	29,652	29,652	0.40	0.00	0.00	3,480	33,181	13,413	○		
8	366 区営住宅の提供	○		175,703	0	171,359	2.99	0.00	1.00	28,763	204,466	34,976	○		
9	367 区民住宅の運営管理			113,164	0	9,838	1.10	0.00	0.00	9,570	122,734	2,904			○
10	368 高齢者住宅の提供	○		542,522	9,729	110,674	2.50	0.00	3.10	30,275	572,797	54,330	○		
11	369 都営シルバーピアの運営			43,813	0	39,722	0.41	0.00	0.20	4,117	47,930	1,200	○		
12	370 高齢者等アパートの提供	○		73,265	0	2,196	1.21	1.00	0.70	16,382	89,647	119	○		
13	371 住宅総合相談等	○		3,009	0	2,389	2.00	0.00	0.50	18,775	21,784	1,068	○		
14	372 住宅修築資金の融資あっせん			3,924	0	3,410	0.80	0.00	0.50	8,335	12,259	0	○		
15	373 区営住宅整備基金の積立金			115,843	0	0	0.20	0.00	0.00	1,740	117,583	11,281	○		
16										0	0				
17										0	0				
18										0	0				
19										0	0				
20										0	0				
21										0	0				
22										0	0				
23										0	0				
24										0	0				
25										0	0				
26										0	0				
27										0	0				
28										0	0				
29										0	0				
30										0	0				
31										0	0				
32										0	0				
33										0	0				
34										0	0				
35										0	0				
36										0	0				
37										0	0				
38										0	0				
39										0	0				
40										0	0				
合計				1,174,501	39,381	408,474	28.95	2.00	7.00	278,975	1,453,476	119,353			

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○都市再生事業 ○多心型まちづくりの推進 ○景観まちづくり
	縮小(廃止)すべき事務事業	
	その他、個別の事情がある事務事業	

施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	<p>住宅都市杉並にふさわしい、低層住宅を中心とした住環境の質をさらに高めていくことが重要です。また、少子高齢化が進行し、経済情勢の先行きが依然不透明な中、駅周辺を、区民に身近なにぎわいや交流の拠点として、更に利便性を高め活性化していくことが求められています。</p> <p>区内各駅周辺は、既成市街地となっており、近年の経済情勢からも、長期間を要する市街地開発事業は成立しにくい状況となっています。また、住宅地と隣接しているため、駅周辺の高度利用や商業地化には住民からの抵抗感もあり、幅広く区民の意見を聞きながら、あるべき地域の姿を合意していく必要があります。</p>
----------------------------------	---

施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>荻窪駅周辺都市再生事業では、平成24年度に区民意見交換会やアイデアコンペ、まちづくり懇談会を実施し、地区内外から多様な意見等をいただきました。これを受け、駅周辺を広くカバーする組織として、荻窪まちづくり会議の設立が25年度に予定されています。</p> <p>JR荻窪駅では、鉄道事業者による構内エレベーターの設置を支援し、バリアフリー化と利便性の向上に取り組みしました。</p> <p>また、方南町駅周辺で地元の要望を踏まえた「国家公務員宿舎方南町住宅跡地活用方針」を策定するなど、地域の特性や実情に即したまちづくりに取り組みました。</p> <p>景観まちづくりについては、景観計画の運用が定着しており、「すぎなみ景観ある区マップ」の発行等、景観への意識啓発の成果が着実に上がっています。</p>
---------------------------------------	--

改善・見直しの方向 (中長期)	今後の施策の方向性	○ 拡充 ○ サービス増 ● 現状維持 ○ 効率化 ○ 縮小
	<p>駅周辺は、生活を支え、活力の拠点となる重要な場ですが、特にハード面の整備は多くの予算と長い期間を要する取組であり、関係機関と連携し、適切に役割分担をしながら行っていく必要があります。今後は、中央線の各駅など6地区を手始めに、ハード面の施策と、産業振興や文化振興等のソフト面の施策を効果的に連携させ、地域特性に応じた、魅力的でにぎわいのある多心型まちづくりの推進を図ります。</p> <p>また、景観まちづくりでは、地域の様々な景観資源を活かしたまちづくりを推進するため、荻外荘の整備を区民と協力しながら進めるなど、魅力的なまちなみの保全と創出に取り組みます。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 6 】 【施策名： 魅力的でにぎわいのある多心型まちづくり 】

※金額の単位は千円

事業番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・非常勤 含)	総事業費	国・都からの 支出金	今後の施策 の方向性			
		実行 計画 事業	主要 事業	(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	再任 用	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	そ の 他	
1	359	景観まちづくり	○		4,149	0	2,204	3.06	1.01	1.00	33,341	37,490	0	○		
2	363	都市再生事業	○	○	14,561	0	9,686	3.14	0.00	0.00	27,318	41,879	0	○		
3	364	多心型まちづくりの推進	○	○	7,873	5,983	1,635	1.50	0.00	0.00	13,050	20,923	0	○		
4		以下再掲事業分の評価表									0	0				
5	91	商店街支援									0	0				
6	95	産業支援の環境整備									0	0				
7	101	就労支援・雇用促進									0	0				
8	72	杉並芸術会館の維持管理									0	0				
9											0	0				
10											0	0				
11											0	0				
12											0	0				
13											0	0				
14											0	0				
15											0	0				
16											0	0				
17											0	0				
18											0	0				
19											0	0				
20											0	0				
21											0	0				
22											0	0				
23											0	0				
24											0	0				
25											0	0				
26											0	0				
27											0	0				
28											0	0				
29											0	0				
30											0	0				
31											0	0				
32											0	0				
33											0	0				
34											0	0				
35											0	0				
36											0	0				
37											0	0				
38											0	0				
39											0	0				
40											0	0				
合計				26,583	5,983	13,525	7.70	1.01	1.00	73,709	100,292	0				

平成25年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	7	施策名	地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興	目標番号	2	目標名	暮らしやすく快適で魅力あるまち
施策担当課	産業振興センター			関係課	—		

施策目標

○区と区内産業団体等が一体となって様々な産業振興策を実施し、区内経済が着実に活性化してきています。
 ○就労支援や起業支援等の取組により、多くの意欲ある現役世代等の就職が叶うとともに、若者等の起業が進んでいます。
 ○地域の特性を活かした医療・福祉などの生活支援産業や、ICT(情報通信技術)・アニメなどの知的産業が成長してきています。
 ○区内農業者による地産地消マーケットなどの取組が行われ、学校給食へ農産物が提供されるなど、都市型農業の持つ多面性が活かされるようになってきています。

施策分析									
I・施策コスト(単位千円)	区分	平成22年度実績	平成23年度		平成24年度		特記事項		
			計画	実績	計画	実績			
	事業費 1				916,583	840,003			
	(内)投資的経費等 2				699	2,053			
	(内)委託費 3				256,817	236,373			
	常勤職員数 4				16.00	20.17			
	再任用職員数 5				3.00	3.13			
	非常勤職員数 6				4.10	5.47			
	人件費(4+5+6) 7				162,265	202,823			
	総事業費(1+7) 8				1,078,848	1,042,826			
	国・都からの支出金 9				66,612	68,996			
	総事業費伸び率(計画比・実績比)				/	/			
	人件費比率				15.0	19.4	人件費/総事業費(単位%)		
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	装飾灯LED化補助金交付本数				本	357	581	285	
	産業振興審議会開催回数				回	-	-	8	
	農家戸数				人	170	163	160	
	就労準備相談件数				件	-	-	592	
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度目標	平成24年度実績	目標値	目標年度
	商店街への満足度	区民意向調査による	%	-	56.6	50.0	59.1	55	33
	地域特性を踏まえた商店街事業の創出	-	事業	-	-	1	1	10	33
	就職面接会によって区内事業者に就職した人数	-	人	31	37	35	33	500	33

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○中小企業支援 ○商店街支援 ○アニメの振興と活用 ○就労支援・雇用促進 ○農業委員会の運営 ○農業の支援・育成
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○産業支援の環境整備 ○都市農地確保
	縮小(廃止)すべき事務事業	○電子地域通貨
	その他、個別の事情がある事務事業	

施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	<p>区内産業の状況をみると、事業所数や従業員数、都市農地などの減少傾向が続いています。一方で、情報通信、教育、医療、福祉などの分野で事業所数は増加傾向にあり、また、東日本大震災を契機として、多面的機能を持つ都市農業に対する区民の期待も高まっています。</p> <p>区内産業が抱える共通の課題として、事業主の高齢化や後継者難、売上高の減少などがあり、これらの課題は、将来を見据えた持続可能な経営活動や区内産業の活性化・発展を妨げる可能性があります。</p>
----------------------------------	---

施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>産業振興センターの開設や産業振興審議会の設置などにより、産業振興の基盤整備を図りました。「産業振興計画の改定」、「(仮称)中小企業振興基本条例の制定」について産業振興審議会に諮問し、12月に計画改定についての答申を受けました。その後、区民等の意見提出手続を経て、平成25年4月に計画を改定しました。条例については、(仮称)産業振興基本条例として制定すべきとの意見を元に検討が進めています。</p> <p>商店街の支援では、防犯カメラの設置や装飾灯のLED化を進めるとともに、新設した「地域特性にあった商店街支援事業」、「商店街若手支援事業」の活用により、創意工夫とアイデアが活かされた意欲的な事業を支援し、商店街の活性化に向けた取組が進みました。</p> <p>また、現役世代への就労支援、とりわけ若者の就労環境の悪化により若者の就労支援が喫緊の課題となっていることから、12月に「就労支援センター」を開設し、区とハローワークとが一体となって就労支援をスタートさせ、合わせて109名の就労につながりました。</p>
---------------------------------------	--

改善・見直しの方向 (中長期)	今後の施策の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小
	<p>商店街は、高齢化による人材不足や経営意欲の低下が顕在化していることから、企業やNPO等が商店街の活性化にかかわっていただけるような制度構築を進めます。</p> <p>農業の支援・育成については、都市農地や農業の必要性を区民に理解してもらうため、安全安心な農産物の生産量向上のための新たな集荷配送システムの構築や、体験農園の開園に向けた農家への働きかけを進めます。</p> <p>就労困難者に対する社会参加・中間的就労の取組については、区内事業者と十分に協議し、相互理解を深めた上で実効性のある事業としていきます。また、ハローワークとの連携により、区内企業の求人を掘り起こし、求職者への積極的な情報提供や就職面接会の実施などにより、企業が求める人材の採用につながるよう取り組んでいきます。</p> <p>こうした取組を進めることにより、改定した産業振興計画に基づき、地域の特性を活かし、総合的なまちづくりの視点を取り入れながら着実に事業を推進し、「地域のにぎわいと活力を生み出す 住環境と調和した杉並らしい産業の振興」(同計画の基本指針)を目指します。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 7 】 【施策名： 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興 】

※金額の単位は千円

事務 事業 番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	国・都から の支出金	今後の施策 の方向性			
		実 行 計 画 事 業	主 要 事 業	(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	再任 用	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	そ 他	
1	90 中小企業支援	○		152,457	0	6,968	1.82	0.00	1.45	19,822	172,279	0	○			
2	91 商店街支援	○	○	350,189	0	10,268	4.73	1.00	1.06	47,996	398,185	68,311	○			
3	92 アニメの振興と活用	○	○	63,901	1,272	53,517	1.90	0.00	0.00	16,530	80,431	0	○			
4	93 産業商工会館維持管理			42,384	664	39,871	0.10	0.40	0.00	2,442	44,826	0				
5	94 電子地域通貨	○	○	495	0	43	3.30	0.00	0.00	28,710	29,205	0				○
6	95 産業支援の環境整備	○	○	97,426	0	26,556	3.57	0.40	1.00	35,381	132,807	0		○		
7	96 農業委員会の運営			6,363	0	345	1.10	0.13	0.12	10,411	16,774	623		○		
8	97 農業の支援・育成	○	○	6,499	0	60	1.00	0.50	0.80	12,865	19,364	0	○			
9	98 都市農地確保			21,742	0	19,847	1.35	0.50	0.20	14,260	36,002	0	○			
10	99 勤労福祉会館維持管理			67,764	117	55,882	0.00	0.20	0.00	786	68,550	0				
11	101 就労支援・雇用促進	○	○	30,783	0	23,016	1.30	0.00	0.84	13,620	44,403	62	○			
12										0	0					
13										0	0					
14										0	0					
15										0	0					
16										0	0					
17										0	0					
18										0	0					
19										0	0					
20										0	0					
21										0	0					
22										0	0					
23										0	0					
24										0	0					
25										0	0					
26										0	0					
27										0	0					
28										0	0					
29										0	0					
30										0	0					
31										0	0					
32										0	0					
33										0	0					
34										0	0					
35										0	0					
36										0	0					
37										0	0					
38										0	0					
39										0	0					
40										0	0					
合計				840,003	2,053	236,373	20.17	3.13	5.47	202,823	1,042,826	68,996				